

田原市 あなたと議会を結ぶメッセージ

議会だより

No.62

平成29年4月15日号

今月の渥美半島の花
「カーネーション」



平成29年第1回定例会 (2/27~3/23)

- 定例会でできたこと・・・ 2
- 今年度の税金の使い方・・・ 4
- 一般質問 (代表質問・個人質問)・・・ 10

その他

- 議会報告会を開催します・・・ 19



★輝け!!

田原から世界へ

堅実性と攻めの 平成29年度予算を可決

第1回 定例会 (2月27日～3月23日)

こんなことが決まりました。

市長提出議案 33件

第1回定例会は2月27日から3月23日まで開催し、
平成29年度一般会計予算などを原案のとおり可決しました。

税金の使い方が決まりました

3月9日、3月13日から15日までの4日間、予算決算委員会において今年度予算の内容を審査し、本会議最終日に全ての予算を可決しました。

議案第28号平成29年度一般会計予算
ほか7件

予算規模

総額

467億円

一般会計予算

275億円

特別会計予算

170億円

企業会計（水道）

21億円

（表示単位は億円未満切捨て）

▽関連
P 4

田原市議会
P 9



財政変動に対し、 姿勢を持った

議案第11号廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正

家庭系ごみが有料化されます

「もやせるごみ」と「こわすごみ」が平成30年2月から有料化されます。
今回の条例改正により、ごみ袋1枚あたり5円～22.5円の廃棄物処理手数料が賦課されます。

委員会での質問

問 有料化後の「もやせるごみ」と「こわすごみ」のごみ袋は全く同じものか。

答 ごみの種類に応じた袋の種類はない。作製予定のごみ袋は、容量の違いの4種類である。

▽関連 P7

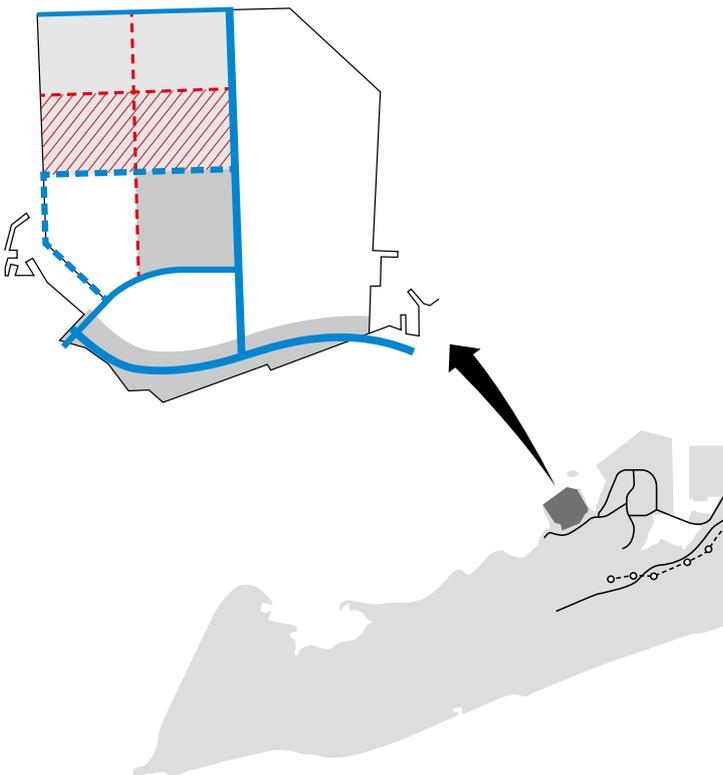
トピックス P9



議案第13号新たに土地が生じたことの確認
議案第14号公有水面の埋立てに伴う字の区域の変更

市内に新しい土地ができました

県企業庁の埋め立て造成が進み、田原4区に約39万平方メートルの土地が新たに生じました。これに伴い、字の区域の変更も行われました。



税金の使い方が決まりました

総額

467億7,970万1千円

(前年度 - 22億2,349万6千円)

■一般会計予算

275億8,000万円

(前年度 - 19億7,000万円)

■特別会計予算

170億7,998万5千円

(前年度 - 3億4,153万9千円)

■企業会計(水道)

21億1,971万6千円

(前年度 + 8,804万3千円)

市長から、平成29年度の予算案が提出され、議長以外の全議員で構成する予算決算委員会において、内容を審査しました。

審査の結果、全ての予算案を可決し、今年度の税金の使い方が決まりました。

■特別会計の内訳

国民健康保険特別会計	92億2,493万9千円
公共下水道事業特別会計	17億4,070万2千円
農業集落排水事業特別会計	5億8,278万9千円
田原福祉専門学校特別会計	1億3,790万9千円
介護保険特別会計	46億 115万6千円
後期高齢者医療特別会計	7億9,249万 円

- ### 予算編成の基本方針
- 1 地方創生の加速
 - 2 安心・安全の推進
 - 3 将来に向けた創意工夫

▽予算決算委員会での

審議はP8

「財政変動に対応したふるさと創生の活路を開く」予算

田原市は、昨年公表した「減収危機対応プラン」のとおり、合併算定替の縮減、法人市民税の大幅な減収等により極めて厳しい財政状況にあります。

今年度の予算編成では、財政状況を踏まえ、総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略、行政改革大綱に基づいた重点施策に取り組む「攻めの姿勢」を保ちながら、「財政変動に対応したふるさと創生の活路を開く」ための予算が、市長から提出されました。

議案 No.28

一般会計

反対 (河邊正男)

安心して子供を産み育てられるまちづくりには、教育費の負担軽減、給食費無料化は有効な支援、力を入れるべき。

賛成 (中神靖典)

税収や地方交付税の減収を補った予算。人件費・公債費・市債残高も減少しており、財政の健全化に留意している。

議案 No.29

国民健康保険特別会計

反対 (河邊正男)

高すぎる国保税の引き下げに使える支援金(平均5000円)が国からきているにも関わらず使っていない。

賛成 (平松昭徳)

健全な医療制度を維持していくための財政運営に、適正な予算が計上されている。

議案 No.33

介護保険特別会計

反対 (河邊正男)

要支援1・2の方が利用する通所・訪問介護が市に移行。単価の引き下げ等、利用者・事業者を守れるのか。

賛成 (古川美栄)

負担を軽減する為に、十分な施策を整えており、介護保険の円滑な運営に必要な適正な予算が計上されている。

主な事業

今年度、新しく創設された事業を中心にご紹介します



シティセールスの推進

8,937万円 (拡充)

ナゴヤドームでのイベント、ふるさと大使・ふるさと納税によるピーアール等



新市街地の整備

1,169万円

赤羽根土地区画整理事業支援、神戸天白・豊島梅碓地区市街化編入可能性調査



産後ケア

12万円

退院直後の母子の宿泊型心身のケア・育児サポート



高齢者運転免許証自主返納支援

474万円

70歳以上の自主返納者にぐるりんバス無料乗車券等を交付



道の駅リニューアル

2億280万円

田原めっくんはうすに6次産業加工施設の併設・総合観光案内所設置



農商工連携支援

616万円

ブランド認定者等へのセミナー、百貨店バイヤー等の市内商談会等



新斎場の建設

2,839万円

田原・渥美斎場を統合した新斎場建設に向けた調査・設計業務を実施



提案時のイメージ図

ホテル誘致

-----万円

三河田原駅南ホテル誘致事業
※土地の貸付けのみ

※千円未満切り捨て

■平成29年第1回定例会議案一覧

議案番号	議案名
4	個人情報保護条例の一部改正
5	職員の育児休業等に関する条例の一部改正
6	職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正
7	議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正
8	教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正
9	市税条例等の一部改正
10	使用料及び手数料条例の一部改正
11	廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正
12	農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
13	新たに土地が生じたことの確認
14	公有水面の埋立てに伴う字の区域の変更
15	相互救済事業の委託
16	市道路線の廃止
17	市道路線の認定
18	財産の低額貸付け
指定管理者の指定	
19	セントファール駐車場 (株)あつまるタウン田原
20	谷ノ口公園(谷ノ口区)
21	葦山会館(公益財団法人葦山会)
22	池ノ原会館(公益財団法人葦山会)



今月の渥美半島の花
カーネーション

議案番号	議案名
23	平成28年度補正予算 一般会計(第5号)
24	国民健康保険特別会計(第1号)
25	公共下水道事業特別会計(第1号)
26	農業集落排水事業特別会計 (第1号)
27	田原福祉専門学校特別会計 (第2号)
28	平成29年度予算 一般会計
29	国民健康保険特別会計
30	公共下水道事業特別会計
31	農業集落排水事業特別会計
32	田原福祉専門学校特別会計
33	介護保険特別会計
34	後期高齢者医療特別会計
35	水道事業会計
36	追加議案 土地の取得

賛否が分かれた議案

本会議では、議案に対して一人ひとりの議員が賛成・反対の意思表示をします。
今定例会では、以下の議案の賛否が分かれました。賛成・反対の討論は9ページをご覧ください。
また、その他の議案は、全会一致で可決しました。

議案番号	議案名 (一部省略)	結果 (賛成:反対)	中	仲	太	赤	河	廣	森	岡	平	杉	小	大	長	荒	彦	辻	古	渡
			神	谷	田	尾	邊	中	下	本	松	浦	川	竹	神	木	坂	久	史	川
			靖	政	由	昌	正	清	田	禎	昭	文	貴	正	隆	茂	伸	子	美	清
			典	弘	紀	昭	男	介	嘉	稔	徳	平	夫	章	士	茂	伸	子	栄	継
7	議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正	可決 (16:1)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正	可決 (16:1)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	平成29年度予算 一般会計	可決 (16:1)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	平成29年度予算 国民健康保険特別会計	可決 (16:1)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	平成29年度予算 介護保険特別会計	可決 (16:1)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	請願の審査	不採択 (1:16)	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

○…賛成 ×…反対 -…議長は議決に加わらない

議会の意見

議案に対する委員会・
本会議での議員の質疑・
意見です

議案 No.7

市議会議員の報酬等を増額

なぜこの時期に引き上げるのか。

本市の議員活動は、他市に劣らず

活発な活動が展開されている中、

他市に比べて議員報酬が低い。

今後、厳しい財政状況が予想され

るが、議員活動の更なる充実と人

材確保の観点から、議員報酬の引

き上げが必要である。

特別職等報酬審議会（※）の主な

意見は。

1 議会は活発に活動しており、

議員定数は合併前の44名から18名

となり、議員一人の責任は増大し

た。また、議員研修等が積極的に

行われている。今回、報酬を適当

額にすることにより、一層の議員

活動を期待する。

2 本市の額は、名古屋市を除く

県内37市の中で最も低い。他市と

の均衡が取れる金額に引き上げるべき。

3 これまで段階的な引き上げを行ってきたが、適当額が示されてから8年が経過しており、今回、本来の適当額にするべき。

（※）議員の報酬、市長・副市長等の給与の額等について、意見を答申するために設置される機関

（3）／8 総務産業委員会

討論 P.9

議案 No.9

法人市民税の税率改正、軽自動車税へ

環境性能割・種別割の導入など

軽自動車税の環境性能割導入による市税収入への影響は。

環境性能割は年間1000万円程度

の増収となるが、これまでの自動車取得税交付金の軽自動車分

（約1240万円）の交付がなく

なるため、差し引き240万円程度

の減収となる見込み。

（平成27年度決算額で試算）

（3）／8 総務産業委員会



リサイクルレンジャー

議案 No.11

家庭系ごみが来年2月から有料化

有料化以降、家庭で残ったこれま

でのごみ袋の利用方法をどう考

えているのか。

残らないよう市民にお願いする

が、残った場合は布類を入れるご

み袋として使っていた。また、

やむを得ずまとまった量で残った

場合には、新しいごみ袋との金額

換算により交換することを考えて

いる。

（3）／6 文教厚生委員会

討論 P.9

議案 No.12

片浜地区の農業集落排水が公共下水道

切り替え

実際の切り替えは条例の施行日

（4月1日）か。

工期は平成29年3月28日までだ

が、実際の工事は3月21日前後を

予定している。

（3）／6 文教厚生委員会

議案 No.18

三河田原駅南ホテル事業用地低額貸付

貸付額を年間100万3700円

とした根拠は。

土地の固定資産税及び都市計画税

の相当額とした。

（3）／8 総務産業委員会

議案 No.21

華山会館の指定管理者を公益財団法人

華山会に決定

どのようなサービス向上の提案が

あったか。

予約の段階から利用者の要望を聞

き取り、意見交換を行うことで、

利用者が納得できる施設利用を目

指すこと。華山会館の目的である

地域文化の振興のため、渡辺華山

先生の遺徳顕彰に係る講座などの

定期的な開催、市民所有の資料も

展示できる市民ギャラリーを兼ね

た華山資料コーナーを常設するこ

と等の提案があった。

直営と比較し、5年間でどの程度

の経費圧縮が図れるのか。

160万円程度の経費圧縮になる

予定である。

（3）／6 文教厚生委員会

議案 No.22

池ノ原会館の指定管理者を公益財団法人華山会に決定

施設管理の合理化に向けた工夫の提案内容は。

現行の呈茶サービスの時間帯の見直し、また会館利用予定のない日の勤務体制を再編成して管理業務を効果的かつ合理的に執行できるように、必要十分な人員配置を行う。

(3/6 文教厚生委員会)



議案 No.23

平成28年度一般会計補正予算(第5号)

補正額 1205万円

補正後の額 308億4007万円

主な内容

- ・事業の実績見込みによる経費の増減や財源更正
- ・土地開発公社等からの用地の買戻し

(表示単位は万円未満切捨て)

障害者福祉費は、毎年補正予算が出てくるが、もっと精度をあげて当初予算をつくることはできないのか。

支給対象者の転出等により予算が余ったり、福祉事業所の新設により不足するなど、どうしても違った実績となって、補正予算が必要となる。

平成29年度予算審査

議案 No.28

一般会計

税収について

法人市民税の減が23億4000万円

円と大きく見込まれる理由は。

主な理由は、円高の影響を受けた自動車関連企業が減益となったこと。

固定資産税は、平成23年度の東京製鐵進出以来、だんだん減ってきている。固定資産税の増加に向けた取り組みは。

固定資産税の中で3分の1を占める償却資産に対し、設備投資のための税の優遇措置を市条例で定めている。中小企業活性化支援や、企業誘致活動事業による取り組みも、増収につながるため、関係部

局と連携をはかって進めていく。

母子保健事業

初産妊婦全戸訪問がスタート

東三河初の実施ということだが、期待される事は。

妊娠期から支援することでタイミングよくサービスをつなげることができ、少子化対策にもつながると考えている。



担い手支援事業

農家の女性に特化した婚活事業

人口流出を防ぐという意味で、女性を中心とした婚活事業の状況は。

農業委員会で、市内の農家の女性と、市外・県外の男性による交流会を実施。16名が集まった。

高木住宅整備事業

建て替えに向けた現在の状況は。

清田校区の役員・自治会の方と協議等をしている状態。

シティセールス推進事業

ナゴヤドームで市をピアール

予算はどれくらいを見込むか。

ポスターの掲示や、ドアラの商標権を含め540万円を予定している。

交通安全啓発事業

高齢者の免許証自主返納者にぐるりん

バスの1年間無料乗車券等を支給

支援を1年とした理由は。自主的に返納するきっかけづくりの事業で、本市では、福祉タクシ一の制度等も確立しているため。

斎場整備事業

2斎場を統合、田原斎場を建て替え

新しく購入する土地代・造成代も含めて15億円という報告もあったが、それくらいを予定しているのか。

15億円は数年前の全国平均の単価から出した試算額。現在基本計画策定中であり、金額は変動があると考えている。

議案 No.29

国民健康保険特別会計

平成30年から県単位での運営が開始

問 滞納等の手続きはどうなるか。

答 住民に対するサービスは引き続き市が行う。滞納整理は、今後も東

三河広域連合と市が行う。

議案 No.32

田原福祉専門学校特別会計

問 職員を1名増やす理由は。

答 平成30年1月から、専門学校卒業生も国家試験に合格しなければ資格が得られなくなるため、合格率対策の特別講義等に力をいれていく。また、外国人留学生を受け入れるため、その対応も行う。

議案 No.33

介護保険特別会計

問 認知症初期集中支援チームの内容と課題は。

答 東三河初の取り組みで実施している。認知症サポート医と、高齢者支援センターで、家庭訪問や面談を行い、医療機関や自宅へのつなぎを行う。課題は認知度が低いこと。

(3/9、13、14、15 予算決算委員会)

■請願の結果

「設楽ダムに頼らない 利水、治水、環境保全 を求める請願書」

請願を受け、総務産業委員会での審議後、本会議で採決した結果、賛成少数で不採択と決まりました。

請願者 大羽 康利

紹介議員 河邊 正男

(3/8 総務産業委員会)

討 論

議案に対する
本会議での議員の
賛成・反対の表明です

議案 No.7

市議会議員の報酬等を増額

反対 (河邊正男)

議会基本条例では、議会は「改正理念を明確にし、議員の役割と評価を市民から意見聴取し判断」とあり、条例に反する。

賛成 (辻 史子)

改正報酬額は、平成20年度の報酬審議会が設定した適当額であり、今回の報酬審議会の答申を尊重する。

議案 No.11

家庭系ごみが来年2月から有料化

反対 (河邊正男)

市民の負担は年1500万円。有料化イコール減量という考えは短絡的結論。市民に減量への協力を真摯に訴えていくべき。

賛成 (森下田嘉治)

ごみ排出量が増えている現状で、ごみ減量推進・受益者負担の公平性確保のため、有料化が必要な時期と考える。

請願

「設楽ダムに頼らない 利水、治水、環境保全 を求める請願書」

反対 (赤尾昌昭)

豊川流域住民の安心と地域の持続的な発展には、設楽ダムの建設はなくてはならない。請願には反対する。

賛成 (河邊正男)

豊川総合用水事業が完成し、水は足りている。環境・観光・水産業(アサリ)にも重大な支障がある。建設費も、市民の重い負担となる。

会議録の閲覧



田原市中央図書館で閲覧できます。
議会のホームページからも、会議録の閲覧、インターネット中継(録画)が視聴できます。

音読テープ



広報たはら、田原市議会だよりの音読テープ(CD)はどなたでも利用できます。希望する方は、下記担当課までご連絡ください。

(議会事務局 ☎0531-23-3533)
(広報秘書課 ☎0531-22-0138)

ここが聞きたい

一般質問



議会ホームページで本会議の映像を見ることができます。

www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/

田原市議会

インターネット議会中継

生中継・録画中継

代表質問

公共施設の適正化の考えは

市民サービスを維持した上で、
民間活力も視野に入れてしっかりと取り組む



自民クラブ
仲谷 政弘

平成29年度予算編成 並びに重点施策について

問 3つの予算編成の基本方針により施策を展開するとのことだが、はじめに、新年度予算（歳出）の、財政規模縮小に合わせた取り組みについて伺う。

答 行政改革の方針等に基づき事業の必要性や実施方法等をゼロから検証し、事業費の低減を図った。

問 予算編成の基本方針1「地方創生の加速」について、意欲ある農業者支援の取り組みは。

答 国の補助金活用や、ブランド認定品のピーアール、地元製品の販売拡大。6次産業化として道の駅田原めっくんはうすを整備する。

問 市の未利用地を活用したお年寄りの移住・定住を促進する熟年住宅の取り組みは。

答 民間活用等により適地での検討を行う。

問 渥美魚市場を活用した観光の取り組みは。

答 水産物の販売や、魚市場と連携した観光コースづくりを図る。

問 保育園の民営化を今後どう進めるか。

答 質の高い保育サービスと安定運営を行える事業者を選定し、可能な地域で順次進めて行く。

問 2小学校、3中学校再編後の再編の進め方は。

答 第1期（～H31年）の計画対象校はほぼ完了。今年度から地域・関係者と調整しながら、見直し作業を進めて行く。

問 基本方針2「安心・安全の推進」について、赤羽根地区の無医師状況への対応は。

答 医療スタッフの確保、診療所の開設場所、運営形態等を検討し、準備を進めている。

問 基本方針3「将来に向けた創意工夫」について、財源が減り、予算が縮小することは、無駄を省き効率化を進めなければならないが、公共施設の適正化をどう考えているか。

答 施設の合理化や人件費削減は、自治体合併の効果のひとつでもある。サービスを維持した上で、民間活力も視野に入れてしっかりと取り組む。

代表質問

人口増加策の戦略は

定住・移住支援、出産・子育て支援、
「住んでみたい地域」として市内外に魅力の発信



市民クラブ
赤尾 昌昭

平成29年度施政方針・予算大綱について

問 定住促進では、ターゲットを明確化するなど、戦略的なアピールが必要。人口増加策の戦略は。

答 25～39歳をターゲットに、宅地供給や奨励金による定住・移住支援。他地域より手厚い出産・子育て支援等で流出防止と出生率の向上を図り、人口増加につなげる。本市の資源を最大限に活用し「住んでみたい地域」として市内外に魅力を発信する。

問 渥美半島縦貫道路について、国・県の動向と今後の取り組みは。

答 要望活動で、国・県には重要性・市の思いを認識いただけたと考える。今後も、東三河縦貫道路の一部として、東三河地域一体となり早期実現を目指して要望活動を実施する。

問 国道259号は、通勤・観光・救急・災害対策の観点からも重要な道路と思うが、位置づけをどう考えるか。

答 第1次緊急輸送道路に指定されており、防災上大変重要な道路。計画に基づき整備が推進されるよう、引き続き整備要望を進める。

問 医師空白地域の医療体制確保の制度設計の内容は。

答 市内全体の地域医療体制は、医師の高齢化などの課題がある。優先的な取り組みとして、赤羽根地区に診療所を確保するため、医療スタッフの確保、診療所の開設場所、運営形態等について具体的な検討・準備を進めている。

問 田原福祉専門学校を拠点とした、田原市の地域医療を担う人材育成の可能性は。

答 今後激増する後期高齢者や要介護高齢者を支える人材の確保は必要不可欠。医療・介護現場で働く、専門職としての定着を目指す専門教育が必要。看護学科など複数学科の組み立てを含め、学校経営及び運営のあり方について、さらに検討する。



一般質問

- P 10 自民クラブ 仲谷政弘 「平成29年度予算編成並びに重点施策について」
- P 11 市民クラブ 赤尾昌昭 「平成29年度施政方針・予算大綱について」
- P 12 小川 貴夫 「学校を核とした地域魅力化プロジェクトの取組について」
- P 13 平松 昭徳 「国民健康保険の制度改革について」
- P 12 杉浦 文平 「斎場運営について」
- P 14 岡本 禎稔 「花き振興施策について」
- P 15 大竹 正章 「戦略的な国際都市間連携について」
- P 14 辻 史子 「安定的な水の供給を確保するための水道事業の現状と将来の見通しについて」
「義務教育標準法の改正に伴う本市の学校指導体制について」
- P 16 河邊 正男 「田原市まち・ひと・しごと創生総合戦略とまちづくり」
- P 17 中神 靖典 「上下水道事業の運営について」
- P 16 長神 隆士 「農業を活かした人口増加策について」

福江高校を核とした 渥美地域の魅力化の考えは

検討されている観光ビジネスコースの新設や、連携型中高一貫教育を通じ、地域の魅力向上・活性化につながることを期待



小川 貴夫
自民クラブ

学校を核とした地域魅力化プロジェクトの取組について

- 問** 平成31年度から伊良湖岬中学校が福江中学校に統合される。今後の統合準備委員会のスケジュールは。
- 答** 統合の前年まで、年3回程度委員会を開催する予定。教育課程・通学体制などは部会を設置して細かな検討を随時行っている。
- 問** 統合により部活動の種目は増えるか。
- 答** 出来れば増やしたいという学校の思いはあるが、教員は2名増えるだけの予定であり、慎重に検討する。
- 問** 福江中学校と福江高校の連携型中高一貫教育の進捗状況と内容は。
- 答** 昨年7月に推進委員会を組織し、生徒の教育活動での交流・教員相互の交流・地域と連携した交流活動について協議している。
- 問** 両校で現在行われている部活動交流は。
- 答** バレーボール部・卓球部・バスケットボール部が合同練習を行った。本格的な交流は、平成29年度から始まる予定。

- 問** 両校で連携して「ふるさとキャリア教育」を積極的に行うことはできるのか。
- 答** 地域学習を進める中で、連携した取り組みは可能と考えている。
- 問** 連携型中高一貫教育への意気込みは。
- 答** 6年間の交流の中で、豊かな人間性を育成し、市の発展に貢献できる生徒の育成を目指すことを目的としたこの取り組みは、市内の学校としては、中高が連携して行う初めての取り組みであり、大きな成果が出ることを願っている。
- 問** 福江高校を核とした渥美地域の魅力化の考えは。
- 答** 地域の核としては、まず小中学校が挙げられるが、観光ビジネスコース新設が検討されていること、また福江中学校との連携型中高一貫教育を通じ、地域の魅力向上・活性化につながることを期待している。

問 新斎場を現田原斎場とした背景は。

答 土地所有者が1団体であること、交通の利便性、駐車場利用等を勘案し、現田原斎場を建設予定地とした。

問 新斎場を1か所とした考え方は。

答 環境保全の見地から分散化抑制、小規模・老朽施設の整理の面で、人口30万人までは集約が望ましいという考え方。

問 火葬炉前の前室の必要性は。

答 火葬後にお骨を早く冷ませること、炉内が会葬者の目に触れない構造となることだが、現斎場には設置されていない。

問 老朽化が進む現斎場のダイオキシン削減対策は。

答 火葬炉の点検、設備の維持管理等だが、根本的な対策は建て替え以外に無い。

斎場運営について

斎場が遠くなる地域のための
バスの用意は
民間葬祭業者とバスの取り扱いについて
意見交換する



杉浦 文平
無所属クラブ

国保の制度改革により保険料は変わるのか

急激な変動には、県が緩和措置をとる市も、激変が無いように検討していく



平松 昭徳
市民クラブ

国民健康保険の制度改革について

問 平成30年度からの新制度の内容は。

答 これまで各市町村で運営されていたが、制度を安定化するため、都道府県単位化が行われ、県が財政運営の主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保などの役割を担う。

問 県と市の役割は。

答 県は、市が納める納付金額の決定や、財政安定化基金の設置・運営を行う。市は、市民（国保加入者）と顔の見える関係の中で、資格管理・保険給付・保険税率の決定や賦課・徴収を行う。保健事業も、従来どおり市が実施する。

問 県が設置・運営する財政安定化基金の目的は。

答 保険給付費の増加や、大幅な所得の減少等による収支の不均衡が見込まれる場合、必要な財源を確保するために設置された。

問 徴収する保険料の変動はどう予測しているのか。

答 急激な変動には、県が激変緩和措置をとる。市も、保有基金の活用も含め、激変が無いように検討していきたい。

問 制度改革のメリット、デメリットは。

答 事務取り扱いの詳細がまだはっきりしないが、市民には大きな変更はないと捉えている。

問 健診や予防事業の推進をより進めるべきと考えるが、今後の保健事業の方向性は。

答 特定健診の、特に未受診者への啓発を進め、受診率向上と生活習慣病の早期発見・早期治療に努め、受診後の保健指導の一層の充実・強化を目指す。

問 データヘルス計画（※）の策定予定は。

答 平成28年度末までに策定する。

（※）データ分析に基づく被保険者の健康保持増進に努めるための計画



- 問** 渥美地区で行われた説明会で、遠くなって不便で困るといった意見がでたと聞いたが、
- 答** 最長30分程度の所要時間は、他市と比較しても際立つて時間がかかる訳ではない。
- 問** 斎場が遠くなる地域のためにマイクロバスの用意は、葬祭業者とバスの取り扱いについて意見交換していく。
- 答** 特定の地域から斎場を誘致したいという要望はあったか。
- 答** そのような要望は無い。



花のピーアールイベントは どのようなものを計画しているか

「あいち花フェスタ2017」が本市をメイン会場に開催予定



岡本 禎稔
自民クラブ

花き振興施策について

問 都市圏がターゲットの花き販路拡大事業の内容は。

答 首都圏の生花店などに、田原市産の花を飾ってもらい、ポスターなどを活用し、プロモーションを行う。協力店舗は6店舗で、合計12回実施する。

問 「ビクトリーブーケプロジェクト」とは。

答 国内外の水泳大会などで花を使った施設装飾や、表彰式でのビクトリーブーケ（花束）の活用を推進する事業。

問 市とJA愛知みなみで取り組んでいるビクトリーブーケプロジェクトのピーアール効果の評価は。

答 表彰式などで使用され、フェイスブックなどに情報発信されるため、本市の花の知名度をあげるピーアール効果はかなり高いと考える。

問 2月14日に実施したフラワーバレンタイン関連のイベント内容は。

答 蔵王山展望台、田原文化会館、三河田原駅に花でディスプレイしたフォトスポットを設置。ポスターとチラシを作製し、大切な人に花を贈ってもらうようプロデュースした。

問 来年度以降の花のピーアールイベントはどのようなものを計画しているのか。

答 東三河産の色とりどりの花で来訪者をもてなす「あいち花フェスタ2017」が、平成30年2月に本市総合体育館をメイン会場に実施される。

問 「渥美半島 花の超祭典」や「あいち花フェスタ2017」など、花の祭典を毎年開催しては。

答 産地から花をピーアールする大変効果的な事業。生産者が主体となって活躍できる事業を関係者と一緒に考えていく。



水道施設の今後の更新計画は

管路更新などを15年間でを行う計画である



辻 史子
公明党田原市議員

安定的な水の供給を確保するための水道事業の現状と将来の見通しについて

問 水道施設の今後の更新計画は。

答 施設の電気計装設備の更新、配水池の統廃合と配水区域の再編、102キロメートルの管路更新などを15年間でを行う計画。

問 管の繋ぎ手部分に伸縮性や管の抜け出しを防ぐ機能を有する耐震管の採用は。

答 伸縮性を持つポリエチレン管の融着継手タイプとダクタイル鉄管の耐震継手タイプを使用している。今後湧き水の有無など現場の条件にあったものを積極的に採用したい。

海外の姉妹都市や友好都市のうちで、相互利益を補完できる都市は

双方にとって有益となるような交流は難しい



大竹 正章
自民クラブ

戦略的な国際都市間連携について

- 問** 市内で担い手が不足している産業は。
- 答** 看護・介護現場は全国的に人材が不足しており、本市でも人材の確保が必要。農業は今後、さらに後継者が減少し、現在の農業を維持できるか危惧している。
- 問** 介護福祉士は、留学ビザで入国し養成施設を卒業後、資格を取得すれば就労が可能になるが、対応は。制度を活用し人材確保を図る事業所も想定されるため、対応できる範囲内で、田原福祉専門学校での受け入れを考えていきたい。
- 問** 農業就業者数の将来設計はどう考えているのか。
- 答** 後継者の減少、労働力の確保が重要な課題。多種多様な担い手を確保する対策が必要と考えている。
- 問** 外国人技能実習生が本市の農業を支えつつある。受け入れの課題は。
- 答** コミュニケーション不足、途中帰国・失踪、滞在期間が限定される等が課題。

- 問** 本市の人口で2%、地区によっては5%を超える外国人がいる。早急な対応が必要ではないか。
- 答** 日本語表現方法や使い方の理解を深める研修を職員に実施。各地区に知識を持った人がふえ、地域コミュニティにつながることを期待している。
- 問** 姉妹・友好都市で、相互利益を補完できる都市は。
- 答** 看護師研修（中国昆山市）、職員業務研修（韓国銅雀区）を受け入れたが、双方にとって有益となるような交流は難しい。
- 問** 市内の若年・中間層の減少には、定住・移住施策、U I J ターン誘導で、十分と考えているか。
- 答** 転出抑制、転入者の増加を目指す。外国人の就労も、本市の人口減少による課題解決の方策のひとつ。外国人から選ばれる労働環境や生活環境づくりを、地域・企業と構築して外国人労働者の獲得に向けて頑張っていきたい。
- 問** 不足を補い、強みを生かせる互惠関係があれば、他国都市との提携を考えていくか。
- 答** 互いを補う形で交流ができ、条件に合致するなら考えたい。

義務教育標準法の改正（※1）に伴う本市の学校指導体制について

- 問** 発達障害のある子どもへの対応はどうかわかるか。
- 答** 通級指導（※2）を担当する教員の数が増えることを期待している。
- 問** 支援を必要としている子どもには、市はどう取り組んでいるのか。
- 答** 全小中学校に教育活動支援員を配置。平成29年度からは特別支援学級の専属支援員も3名配置予定。また広い意味では、子どもの支援につながる学びのみかた非常勤講師も27名配置予定。

- （※1）発達障害のある子ども、外国人児童の日本語教育を担当する教職員数は、これまでの不安定な加配定数から、対象の児童生徒数などに応じて自動的に決まる基礎定数の中に位置づけられるようになった
- （※2）各教科等の指導は通常の学級で行い、障害の改善・克服のための指導を中心として、特別に設置した通級指導教室での指導



小中学校にエアコン設置を

現在のところ考えはないが、近隣市等の状況も注視したい



河邊 正男
日本共産党田原市議団

田原市まち・ひと・しごと創生総合戦略とまちづくり

- 問** 出生率を上げるためには、安定した雇用など働いて生活できるまちづくりではないか。
- 答** 結婚・出産の希望が実現でき安心して子育てのできる環境整備が急務であり、サーフィン・観光・農業を核に地域の稼ぐ力の向上を目指す。
- 問** 以前、小中学校の給食費の無料化は有効な子育て支援との議会答弁があった。議論の到達点と今後の考えは。
- 答** 完全無料化は考えていないが、第三子以降の減額は研究を続けたい。
- 問** 生徒にも先生にも快適な学習環境は学力向上にも結びつく。小中学校にエアコン設置の考えは。
- 答** 暑さ対策で平成25年度に扇風機の設置をしている。エアコン設置は考えていないが、地球温暖化に伴う気温上昇もあり、近隣市等の状況も注視したい。

- 問** 財源は作るもの。法人市民税の超過課税を導入している自治体は。
- 答** 県下54市町村のうち14市町が資本金一億円を超える企業に対し実施。
- 問** 遊休農地の解消を公共事業として行う考えは。
- 答** 公共事業だけでは困難なため、土地所有者に解消に向けた取り組みを依頼するほか、耕作できない方には農地バンクの紹介や、国の交付金事業で農地の再生に取り組んでいく。
- 問** 日本一花を贈るまちとして、田原の花を発信する拠点とするため、廃校の体育館を利用した総合フラワーセンターが必要でないか。
- 答** シティセールスや各種イベントで来訪者が花に接する機会・購入する機会を提供している。新たに施設整備は計画していない。



- 問** 新規就農者の状況は。
- 答** 平成28年度37人、直近10年間の平均は約33人。10〜20年前の平均は約44人で、後継者の減少を危惧している。
- 問** 新規就農者が減少している原因は。
- 答** 子どもの意向に沿った職業選択をさせる時代となり、親元就農者が減ったこと、農家出身でない方や市外からの移住者が新規就農するには、農地や農耕機械の取得が高額でハードルが非常に高いことなどが原因と考えられる。
- 問** サーフタウン構想は移住促進をうたっているが、新規就農支援を活用して定住に繋げては。
- 答** サーフタウン構想実現には雇用確保も重要な要素。雇用の場の確保という観点からも取り組みたい。

農業を活かした人口増加策について

サーフタウン構想に
新規就農支援を活用しては
雇用の場の確保という観点から取り組む



長神 隆士
自民クラブ

農業集落排水使用料の従量制への移行は

汚泥処理を市で行う時期に合わせ、従量制に移行したい



中神 靖典
自民クラブ

上下水道事業の運営について

問 定額制で運営されている農業集落排水使用料を従量制へ移行する考えは。

答 現在、地元で農地還元している汚泥処理を市で処理する時期と合わせて、従量制に移行したい。

問 従量制移行で一般家庭の使用料はどうなるのか。

答 水道使用量の多い大家族は増額となり、一人暮らしや高齢者世帯などの水道使用量の少ない方は安くなる。

問 汚泥処理は各処理場ごとに農地還元しているが、必要な農地確保に苦慮している。従量制への移行に伴い市が汚泥処理する時期は。

答 バイオマス資源としての利活用を含めて検討しており、公共下水道分も含め処理方法を決定したい。処理方法の決定と施工の工事含め概ね5年は必要。

問 地方公営企業法の適用に伴う効果は。

答 企業会計方式で複式簿記が採用されるため、経営状況の明確化・計画的な事業経営・事業の透明性向上が期待される。

問 上水道の有収率（※）は。

答 平成27年度決算で89.3%。旧町別の数値は過去3年平均で旧田原90.8%、旧赤羽根84.4%、旧渥美85.4%。

問 有収率の目標数値は。

答 全国平均の90%を超えることを目標とする。

問 今後は老朽施設の更新などで経営状況が厳しくなると予想される。水道料金を改定の考えは。

答 老朽施設の更新需要の増大や人口減少などによる料金収入減といった課題に直面しており、経営環境は厳しい。料金改定には市民の理解が必要であり、有収率の向上に努める。改定期間は水道事業経営戦略（平成29年度策定予定）で検討していく。

（※）配水量のうち、漏水などせず料金収入につながった水量の率

お知らせ information

平成29年第2回定例会（6月議会）会期

6月8日～23日

日	月	火	水	木	金	土
5/28	29	30	31	6/1	2	3
4	5	6	7	8 本会議 (議案審議)	9	10
11	12	13	14	15 文教厚生委員会 総務産業委員会	16 予算決算委員会	17
18	19	20 本会議 (一般質問)	21	22	23 本会議 (採決等)	24
25	26	27 議会運営委員会・ 同協議会	28	29	30	7/1

10:00 開会

(15日総務産業委員会13:30開会)

問 農家民宿を経営する事で楽しみや、やりがいを感じる農家が出て来るのではないかと。

答 農家民宿は交流人口増加につながる。農業体験等のプログラムも提供出来ると思うが市の考えは。農家民宿が出来れば体験等のプログラムを提供する選択肢が増えるため歓迎する。

問 農家民宿は交流人口増加につながる。農業体験等のプログラムも提供出来ると思うが市の考えは。

答 農家民宿が出来れば体験等のプログラムを提供する選択肢が増えるため歓迎する。

問 農家民宿を経営する事で楽しみや、やりがいを感じる農家が出て来るのではないかと。

答 農家民宿は交流人口増加につながる。農業体験等のプログラムも提供出来ると思うが市の考えは。農家民宿が出来れば体験等のプログラムを提供する選択肢が増えるため歓迎する。

3月27日
湖西市議会との意見交換



議会運営委員会で、広報広聴活動、議会改革について、意見交換を行いました。

2月8・9日
東三河広域連合議会



平成29年度予算などが議決されました。(太田由紀夫、彦坂久伸、長神隆士)

2月3日
愛知県市議会議長会



県内の市議会議長・副議長が集い、国への要望(地域生活支援事業に係る安定的な財源の確保等)が議決されました。(渡会清継、大竹正章)

2月15日
三遠南信サミット



東三河、遠州、南信州地域で、行政・地元住民などによる一体的な振興を目指しています。

2月8日
愛知県後期高齢者医療
広域連合議会



平成29年度予算などが議決されました。(大竹正章)



議会改革の取り組み

議員間討議の実施

3月定例会の総務産業委員会において、議案(議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正)の審議に際し、河邊正男委員から議員間討議の申出があり、議案に対して委員が意見を述べ合いました。

なお、現在実施している議員間討議は、試行的な実施のため、委員会を中断して非公開で行っていますが、平成30年3月定例会を目標に、本格的な実施への移行を図るなかで、実施手法の見直しを行います。



A Q

議員間討議とは？

案件に対する議員の考え・意見が異なる場合などに、議員間で自由に討議(意見の述べ合い)を行う場を設けることで、合意の形成を目指すこと。

田原市議会基本条例では、議員間討議について「議会が言論の府であること」及び「合議制機関であることを十分認識し、議員間の討議を重んじ意思決定すること」と定めており、田原市議会では、議会の意思決定までの議論の活性化を目的に実施されています。





Vol.13

陸上競技選手

長田 拓也 さん

(野田町出身・富士通所属)

ふるさと田原から、東京五輪へ

— いわて国体、成人男子100mで優勝した瞬間、どんなことを思いましたか？

正直、勝つことは絶対だと思っていたのでホッとしたというのが一番でした。もっと良いレースが出来たと思いますが、勝てたことは素直に嬉しかったです。

— リレーでも、愛知チームのアンカーとして出場されましたが、優勝したときの気持ちは。

高校生の時に国体のリレーで決勝に出場し、良い思いをさせてもらったので、今回は僕が後輩たちに良い思いをさせてあげられたらと思っていました。キャプテンという立場も含めて仕事はできたのかなと思います。

— 北京や光州などの世界(国際)大会に、日本代表として選出されたときの気持ちは。

代表で出れるとは思っていなかったので嬉しい気持ちが強かったです。もっと強い選手になって個人でも世界で戦いたいと思うようになりました。

— スポーツの中で陸上競技を選び、続けている理由は。

一番自信があったからですかね。基本的に負けず嫌いなので笑)。高校生の時に全国大会の決勝に出場し、大学でもワンランクアップしたいと思ったので続けて、今は代表を経験してもう一度チャレンジしたいという気持ち

【プロフィール】

長田 拓也 氏

1994年生まれ。
野田小学校、野田中学校、豊川高校、
法政大学卒業

種目 陸上競技

専門 100m・200m

自己ベスト

100m 10秒19

200m 20秒57

主な競技歴

(2015) 日本学生個人選手権100m
優勝、全日本インカレ200m優勝、
北京世界選手権男子4×100mリ
レー日本代表

(2016) 希望郷いわて国体100m優
勝・4×100mリレー優勝(愛知
チーム)



ちが出てきたのでこれから実業団で続けることを決めました。

— 田原市で好きな場所はどこですか？

白谷海浜公園ですかね。陸上を始めた場所ですし、よく海水浴にも行きました。

— 田原市をアピールするとしたら、なにを紹介しですか。

大アサリなど、海鮮物を食べてほしいです！田原を離れたからこそ違いを一番感じています。食べ物は何んでもおいしいので都会の人には食べてほしいですね(笑)

— 今後の目標を教えてください。

まずは日本代表に返り咲くこと。その先に東京五輪があって、そこで活躍することが大きい目標になると思います。少しずつでもベストを更新して9秒台を目指します。

(聞き手…森下田嘉治)

発行/愛知県田原市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1 ☎ 0531-23-3533 FAX 0531-22-5952

☑ <http://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

✉ gikai@city.tahara.aichi.jp

募集 パートさん
しその葉の摘み取り作業
内職さん
しその葉の結束・バック詰め

(応募) まずはお気軽にお電話ください。

TEL 0531-37-0447

(有)前田園芸 田原市江比間町二字郷中45
自宅:TEL0531-37-0447



社会福祉法人福寿園

愛と感謝と奉仕

養護盲老人ホーム 福寿園
特別養護老人ホーム 田原福寿園
地域密着型複合福祉施設 田原ゆの里
ケアハウス パシフィック
特別養護老人ホーム 渥美福寿園
地域密着型複合福祉施設 花の里

【法人本部】田原市六連町神ノ釜 9-3
TEL (0531)27-0008 FAX(0531)27-0828